

学院ニュース

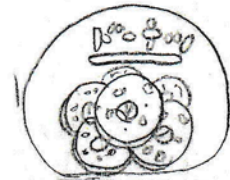
3月2日より夏時間となります

2022年度春期講習会予定

3ページ

今月の行事

2月11日(金)	建国記念日 休校
13日(日)	木更津高専学力入試
16日(水)	木更津高専学力入試合格者発表
23日(水)	天皇誕生日 休校
24日～25日	県立高校入学者選抜試験
25日(金)	国公立大学前期2次試験開始
25日(金)	全校 今年度最終授業日
26、28日(月)	休校



3月の行事

3月 1日(火)	休校	新年度授業準備
2日(水)	全校舎	新年度授業開始
7日(月)	県立高校選抜入試	合格者発表
21日(月)	春分の日	休校
23日(水)	休校	春期講習会準備
24日(木)	全校	春期講習会開始
27日(日)	小・中学生	休校
31日(木)	小学生・中1生	学力テスト
	(中2・3は4/2)	学力テスト



◇新年度の進学説明会の知らせ◇

第1回の説明会は終了いたしました。第2回目の説明会は2月6日(日)に開催されます。多くのご父兄のご参加を、資料を準備いたしましてお待ち申し上げます。

♪さあ2月だ♪今月の目標は？

小学生 学年の最後の月、1年間を振り返ろう

1年間の学習計画を反省し、ペースの乱れや停滞があったら、その時期を思い出してその原因を考えてください。学年の反省にたって新学期からの学習計画を練り上げるためにも、1年間の学習計画を思い出したいものです。

中1 短いようで長い3学期

期間は短いようですが中間テストがないので、学年末テストの出題範囲が長くなりますから、このことを十分に考慮して効率の良い学習をして下さい。1年間の総まとめテストとなります。

中2 理科・社会の進度をチェック！

この時期は2月末の県の学力テストに間に合うように、教科書の学習範囲を終わらせるため、学校での授業が減茶苦茶な進捗となり、理解できない項目の続出となります。そして苦手な理解できない項目として残ります。塾の進捗に合わせて、家庭で復習学習をして下さい。

中3 失点を少なく

県立高校入試が間近に迫ってきました。直前学習の大事なことは「失点をいかに少なくするか」という点につきます。英語・数学は復習中心に基本事項の再確認を、国語は漢字の読み書きを繰り返し学習、社会・理科は教科書の資料を良くチェックしておくことです。自分の弱点を早く学習し直してください。

またここまで来て体調を崩しては何にもなりません。最近コロナウイルスが流行しておりますが、いつ自分が感染するかわかりません。手洗いを良く行い、うがいをしつこいほどやって下さい。また乾燥した空気の中に長時間いると、のどの粘膜が乾燥し、喉を傷めたり扁桃腺がはれたりしますので、出来るだけマスクを着用して自分の体調管理に努めてください。

高1 1年間のまとめを

中学と高校の学習の違いが十分に分かったことでしょうか。学習内容がかなり難しくなり、しかも内容量も多く進捗も早いので、学年末試験では大変です。早めに準備をし、あわせて大学進学勉強も必要となってきますので、厳しい心構えが必要です。

高2 共通テストは解けましたか？

来年の今頃は2次試験の勉強に追われていることと思いますが、現在の自分の学力をきちんと把握して、これからの学習に役立ててください。木更津高校の学力は全国の平均レベルですので、名のある大学に合格するには努力の積み上げが絶対不可欠です。のんびりしてはあとで後悔しますよ。

高3 2次試験の準備！

中3生同様、健康管理が一番大切です。次に共通テストの結果から2次出願となりますが、2次での共通テストの得点の配分を良く調べ、2次の受験大学選択を間違えないようにして下さい。勝負するか、安全を見るか、自分の将来を決める大事な節目です。家族、講師ともよく相談して決定してください。

2022年度春期講習会予定

早稲田学院

(時間割・テスト時間は後日発表)

指導教科

小学生	国、算
中1生	国、数、英
中2・3生	国、数、英、社、理

小学生・新中1生 3/24(木)～3/31(木) (3/27 休校)
3/31 学力テスト

授業時間

小学生 14:00～16:00 **新中1生** 13:00～16:00

新中2・3生 3/24(木)～4/2(土) (3/27 休校)
4/2 学力テスト

授業時間 16:30～19:30

サクセス校

(時間割は後日発表)

第1期 3/24, 25, 26, 28, 29
3/27 休校

第2期 3/30, 31, 4/1, 2, 3

大学入学共通テスト、高校入試では 日常生活も題材 思考力を問います 新聞を活用して下さい

暗記力から思考力へ。「大学入学共通テスト」では、各教科で日常生活などを題材にした問題が複数出されました。暗記した知識だけでなく、その知識を具体的にどう生かすか、思考力や判断力を測るためです。今年度では過去の大学入試センター試験にはない、新形式の出題もみられました。

この流れを受けて各県の高校入試でも毎日の生活を題材とした設問が増加し、新聞、テレビニュース等の情報も目を配らなくてはなりません。

英語では、日常生活からの出題が目立ちます。学校の英語クラブのメンバーにあてた手紙、インターネットに掲載された料理のレシピなど、題材はさまざまです。リスニングでも、ゲームに関する議論を題材にするなど、なじみのある社会的な話題からの出題があり、文法よりも実用的な語学力が試されました。

小学英語の段階から、履修する英単語数が大幅に増加し、**中学校での単語数は現行の約1200語から、おおよそ2倍の2500語程度**となり、高校での学習事項であった文法事項も導入されており、ますます英語学習の重要性が増加しております。

社会系科目では、細かい知識ではなく思考力を測る出題が主流です。日本史Bで開発史と災害史の年表をそれぞれ提示し、歴史的事象を多面的に考察する力を試したほか、世界史Bでも、地中海の周辺地域の接触と交流をテーマに、歴史を大局的に理解しているかを測りました。

公民の現代社会では、高校の新聞部による学校新聞の作成を通じ、社会の諸課題を考察する問題が出されました。日頃から新聞などニュースに接しているかどうかも得点を左右しそうです。

進学予備校 早稲田学院 (中学・高校受験部門)

清見台校 〒292-0045 木更津市清見台 1-23-21 TEL 0438-25-6363

請西校 〒292-0807 木更津市請西南 3-25-2 TEL 0438-37-5511

大学受験講座「サクセス」

〒292-0807 木更津市請西南 3-25-2 TEL 0438-37-5511